

平成24年3月24日（土）に、文京キャンパスにおいて、平成23年度定時評議員会が開催され、「平成24年度学校法人拓殖大学事業計画・予算案」が審議され、原案通り承認されました。

平成24年度の事業計画及び予算の概要は、次のとおりです。

I. 事業計画

◆平成24年度事業計画策定について

はじめに

平成23年9月22日開催の「平成23年度第7回理事会」において、平成24年度事業計画策定に関する件が承認されました。承認された内容は、「平成24年度法人運営の基本方針について」となっております。この基本方針等を受け、平成24年度事業計画策定の具体的な方向性及び予算編成における基本的事項が「平成24年度の事業計画策定・予算編成にあたり」にて示されました。予算編成にあたっては、各事業における教育・研究の充実と経営との融合を図るとともに、既存事業の見直し、費用対効果の妥当性・適切性など多岐にわたり検証しました。また、長期にわたる大学文京キャンパス整備事業の推進、八王子キャンパスの学習環境・学生生活環境の整備充実、学生募集対応、既存の施設設備の維持・改善等を優先的に実行し、大学経営を取り巻く厳しい財政状況を鑑み経常費については引き続き節減の姿勢を堅持し前年度比マイナス3%を目途に策定しました。具体的な事業内容は、後述の「平成24年度事業概要」に示すとおりです。

1. 平成24年度法人運営の基本方針について（理事長）

（1）時代認識

21世紀に入って早や10年が経過した。この間、低迷する米欧経済とは対照的に、中国など近隣アジア諸国の経済発展は目覚しく、グローバル化の進展に伴い我が国の優位性が揺らぎ始め、企業は海外に活路を求めて進出を余儀なくされている。

一方、大学を取り巻く環境に目を転ずれば少子化傾向のもと、長引く経済不況が地方学生の地元志向を強め、首都圏では第二次ベビーブーム期に郊外に転出した各大学の都心回帰を促し、これを実現した大学が志願者を伸ばしている。

また学生の将来を左右する就職問題は長引く不況のもと年々悪化、今や社会問題化しつつある。

本年（平成23年）3月11日に発生した東日本大震災と福島原発事故は、多くの犠牲者を出し政治の混迷も伴って日本は国家的困難に陥っている。かくして戦後60余年続いてきた日本人の価値観やライフスタイルは大きな転換期を迎えることとなった。

（2）建学の目的と理念の確認

本学創立百周年を記念して目下編纂中の「拓殖大学百年通史」は「明治編」「大正編」「昭和前編」がすでに刊行され、本年度中には最終編である「昭和後期・平成編」が刊行される予定である。

この編纂作業を通じて本学建学の目的とその教育理念が、「人種の色と地の境を越えて、荒地に文化の花を咲かせる開拓者の気概を持った有為の人材を育成する」ことにあり、併せて困難を厭わずこの精神を海外各地で実現してきた先人・先輩の高い志と生き様を確認することが出来た。

（3）新執行部の使命

本年（平成23年）6月11日にスタートした本執行部はこの「時代認識」と本学百年の「建学の目的と理念」を検証した結果、我が国の未来を切り拓くためには、近隣アジア諸国との共存と、アジアの将来を担う人材の育成が不可欠であることを共通認識として持ち、本法人の今日的要請である次の二つの課題を推進する。

①本学建学の目的で時代的要請ともなっているグローバル人材の育成（教育）並びにその推進力とな

る学術研究と諸事業の展開。

②平成16年よりスタートしている文京キャンパスの再開発整備事業は、24年度よりいよいよ完成ステージとなる第3ステージに入る。この第3ステージの完成は40年振りの文京キャンパスと八王子キャンパスの再編成という本学の将来を賭けた大事業である。

本法人の掲げる「拓大ルネサンス事業」とはまさにこの建学の理念に基づく「グローバル人材育成の強化復興」と建学の地「文京キャンパスの発展的復興」にある。

これ等を迅速かつ強力で推進するための「執行部体制」「教学体制」「事務局体制」「財政基盤」の強化が急がれる。

「信」なくば立たず。私達執行部はこの課題に誠意をもって真摯に取り組むと同時に教職員は勿論のこと、評議員を含む全ての関係者の信頼と協力を得て旧制大学としての誇りあるポジションを回復すべく邁進努力する所存である。

(4) 予算編成にあたって

①基本的考え方

- 1 本法人の現在保有している限られた資産（人的財産・歴史的財産・土地・建物）を最大限に有効活用して各設置校の発展を図るため全ての事業について費用対効果を原則とする。
- 2 事務局各部長は所属各課の22年度の決算結果及び23年9月迄の事業評価を総括し、24年度事業計画書を作成すること。
- 3 24年度事業計画（予算）は継続事業・新規事業の区別無く総合的に比較検討し策定すること。

②重点施策事項

- 1 文京キャンパス再開発整備事業第3ステージの推進。
- 2 第3ステージ終了後の両キャンパス再編成を見据えた各業務の策定。
- 3 グローバル人材育成強化（外国人留学生関連も含む）のための各業務の充実強化並びにこれを推進するための学術研究の充実と諸事業の展開。
- 4 就職に強い大学を目指し、従来の業務強化の上にキャリア教育や企業開拓等の強化充実を図る。
- 5 体育の振興強化並びに学生の自主的諸活動の支援を図り、本学学生の規律と連帯感、進取の気概を醸成する。
- 6 東日本大震災及び福島原発事故に関わる被災学生の学費及び生活等につき、出来るだけの支援を図る。
- 7 北海道短期大学及び第一高等学校については従来以上に法人との連携を深め、その向上発展を図るとともにそれぞれ固有の課題解決に取り組む。

2. 平成24年度の事業計画策定・予算編成にあたり（事務局長）

平成24年度の事業計画策定・予算編成にあたり、平成23年9月22日開催の理事会において基本的な指針が承認されましたので、これに則り鋭意策定作業に取り組んで下さい。

『平成24年度法人運営の基本方針について』は、単に当該年度の予算編成に向けてのものだけではなく、新執行部の法人経営の基本方針・指針を示したものです。また「大学全入時代」・「大学間競争時代」・「大学淘汰の時代」と言われている今日の厳しい大学環境を切り開くための羅針盤ともなるものです。

事業計画の策定・予算編成に際して、これまでの事業・業務を単にトレースすることなく、一つ一つの事業・業務を「費用対効果」の面から、またより成果・効果を生み出すために十分点検・評価を加えながら予算を組んで下さい。

なお、厳しい財政状況が続いている状況から、引き続き全般にわたる経費節減の姿勢を堅持するとともに、次の事項について留意していただきたい。

- (1) 継続事業（経常分）については、平成23年度当初予算額（平成23年度終了事業を除く）の3%減を目途に策定すること。
- (2) 予算編成にあたっては、特に入口（学生募集）と出口（就職）、そして間に位置する教育・研究及び学生生活の充実等の強化に繋がるように十分配慮し策定すること。

以上、平成24年度の事業計画策定・予算編成にあたり以上の点について留意し、具体的には、別添の「平成24年度予算編成に係る事業計画書の提出について」に従い、遺漏なきよう作業を行っていただきたい。

◆平成24年度事業概要

平成24年度の主な事業は、次のとおりとなっています。

文京キャンパス整備事業の推進

- ①図書館・教室棟建築工事、設計監理料
- ②D館耐震補強工事・改修工事、設計監理料
- ③D館什器備品
- ④D館教室AV機器等
- ⑤D館及びS館書庫引越関係経費等
- ⑥H館・S館解体工事
- ⑦埋蔵文化財本調査
- ⑧その他

教育・研究支援関連

- ①教育支援システム「Blackboard」機器及びサポート更新
 - ②学務システムサーバ更新及びシステム改修
 - ③文系PC・CALL教室用ソフトウェア購入
 - ④文京C館3階C302教室視聴覚設備リース料
 - ⑤文京C館PC教室・CALL教室・PC自習室PC等更新
 - ⑥八王子管理研究棟教員控室改修
 - ⑦八王子A館教室AV設備新設及び更新
 - ⑧八王子A館3階実驗室改修
 - ⑨八王子D館教室LANコネクタ設置
 - ⑩国際学部農業総合コース演習経費等
 - ⑪工学部棟PC室設備更新
 - ⑫工学部機械システム工学科実験装置購入
 - ⑬工学部棟4階演習室1・2のAV教室化等
 - ⑭工学部共通サーバ更新
 - ⑮教研LANネットワーク機器更新
- (継続事業)「ベストティーチャー賞」、FD（ファカルティ・ディベロップメント・「授業評価」等）、政経学部環境配慮型CSR対応教育プログラム、工学部国際エンジニアコースアメリカ提携校留学、個人研究助成、国内外学会参加、受託研究・奨学寄付金受入、各学部海外研修プログラム、マレーシア日本語教育、拓殖大学後藤新平・新渡戸稲造記念「国際協力・国際理解賞コンクール」、「拓殖大学オープンカレッジ」、産学連携研究センター運営（諏訪工業メッセ等）、子供理科（ものづくり）教室、大学院インドネシア政府リンケージプログラム、海外提携校交換留学生受入、新入生情報倫理教育、入学前教育プログラム、その他

学生支援関連

- ①東日本大震災被災学生奨学金
- ②東日本大震災特別試験合格者支援
- ③学業不振学生対策
- ④政経学部アカデミックスキルテキスト作成
- ⑤工学部学習支援センターPC更新
- ⑥企業合同セミナーの6月実施（新設）
- ⑦全学部3年生統一SPIテスト実施
- ⑧3年生保護者向けの「就職サポートガイド」製作
- ⑨業界企業研究WEBコンテンツ導入
- ⑩グループディスカッション実践トレーニング等実施
- ⑪2年生向け就職支援講座及びコンピテンシー診断テスト実施
- ⑫国際部緊急時連絡用携帯電話購入
- ⑬歴代在外公館派遣員及び青年海外協力隊との交流
- ⑭外国人留学生と日本人学生の交流促進及びピアサポート構築
- ⑮オピニオンリーダーに対する自校史学習の機会作り
- ⑯第二体育寮運営費等
- ⑰八王子新学生寮関係
- ⑱箱根セミナーハウス・北海道研修所高圧負荷開閉器設置
- ⑲学生オープン利用PC及びシンクライアントサーバ購入
- ⑳八王子キャンパス内環境整備

(継続事業) 各種就職支援対策(就職支援講座・合宿セミナー・企業合同セミナー、インターンシップ)、eポートフォリオシステム、政経学部「英語ボキャビル努力賞」、TOEFL・TOEIC Test賞、商学部会計教育センター運営、学習支援室e-Educationシステム、工学部学習支援センター運営、各学部新入生ガイドブック、八王子キャンパス通学路線バス利用者負担軽減、学生チャレンジ企画支援、「桂太郎塾」運営費、TOEFL-ITP試験補助、外国人留学生日本語学習支援、学部・大学院その他奨学金、入学支援奨学金、私費外国人留学生奨学金、研究所奨学論文奨学金、チャーターバス利用制度、箱根セミナーハウス・北海道研修所運営、学生寮運営、厚生施設利用補助、定期健康診断、救急法・応急処置講習会、学生生活懇談会(全国10ヶ所)、新入生実態調査、学生センター白書、日本語弁論大会、新入生オリエンテーションキャンプ、学生によるマナー向上ウィーク支援、体育強化部支援、体育特別指導員、陸上競技部外国人留学生援助、学生用災害マニュアル、その他

研究所・図書館関連

- ①海外事情研究所付属華僑研究センター研究会及び公開シンポジウム開催
- ②拓殖大学日本語教育50周年記念誌発行
- ③日本語教育研究所主催「日本語教育検定試験対策講座(仮称)」開講
- ④八王子図書館閲覧スペースブラインド点検及び補修等
- ⑤海外防災調査研究プロジェクト
- ⑥八王子図書館屋上防水工事
- ⑦八王子図書館ミーティングルーム及び貸出用ノートパソコン更新

(継続事業) 研究助成、受託研究受入、研究会、公開講座(国際講座・安全保障シンポジウム・アジア塾・開発教育ファシリテータ・イスラーム研究所講演会・日本文明論への視点・日本語教師養成講座・外国語講座等)、各研究所紀要発刊、図書館貴重図書等マイクロフィルム化、旧外地関係資料アーカイブ、旧外地関係資料脱酸保存処理、ポスターコレクション収集保存、新聞等外部データベース使用料、その他

その他の施設・設備関連

- ①文京B館建物維持管理等
 - ②八王子空調設備（高効率熱源機）更新
 - ③八王子非常放送設備更新
 - ④八王子管理研究棟ロータリー舗装改良工事
 - ⑤八王子コージェネ設備効率運転制御等工事
 - ⑥八王子麗澤会館非常階段照明器具交換
 - ⑦八王子電気設備（真空遮断機、外灯回路、キュービクル等）更新及び修理
 - ⑧八王子A館階段改修
 - ⑨八王子麗澤会館地下90年記念ホール通路補修
 - ⑩八王子事務サーバ室空調機更新、その他
- （継続事業）文京C館教室機材保守、文京A・C館建物維持管理、その他

設置校・その他

・大 学

- ①女子学生募集戦略（Ⅱ期）
 - ②学生募集交通広告基幹路線拡大
 - ③台湾留学生募集強化
 - ④タイ連絡事務所設置準備経費及び日本留学フェア（タイ）参加
 - ⑤緊急地震速報システムの国際教育会館への拡充
 - ⑥災害時帰宅支援用備蓄品等の防災関連用品拡充
 - ⑦事務PC更新及びその更新に伴う関連事務システムの移行経費
 - ⑧事務LANネットワーク機器更新
 - ⑨グループウェア（desknet's）サーバ更新
- （継続事業）学生募集ポータルサイトバナー広告、コンビニエンスストアトータル広報、女子学生確保のトータルイメージ戦略、学生募集キックオフパーティー実施、指定校対象懇談会開催、保護者対策のための大学説明会及びパンフレット作成、オープンキャンパス、本学主催進学説明会、インターネット出願システム、高大連携情報教育（IT関連）、工学部アイデアコンテスト（オレンジカップ）、実施日本留学フェア、韓国・台湾・インドネシア事務所運営、メンタルヘルスカウンセリング委託、拓殖大学ルネサンス事業募金活動、百年史編纂（通史、資料集）、拓殖大学杯サッカー・バレーボール大会、高校生のためのアジアの言語と文化・高校生のための国際理解講座・文京アカデミー共催公開講座・知的好奇心講座等、その他

・北海道短期大学

- ①教務事務システム導入
 - ②身障者用エレベーターメンテナンス
 - ③消防設備更新
 - ④女子バスケットボール部強化運営経費
 - ⑤サッカーゴール更新
 - ⑥教室固定式プロジェクター更新
 - ⑦農場実習棟窓枠補修工事
 - ⑧原子吸光光度計更新
 - ⑨体育館床面塗装補修工事
- （継続事業）奨学金制度（在学生・社会人・外国人留学生・私費外国人留学生等）、深川市助成金（社会人学生・地域振興特別奨学生・公開講座）、公開講座（農業セミナー・保育セミナー・外国語講座・ホームヘルパー養成研修）、FD講習会、中国現地入学試験（北京・黒竜江）、オープンキャンパス、

フラワーアレンジメント演習、野菜・花卉実習、ガーデニング実習、農場公開、スポーツ演習、ミュージカル公演、海外研修派遣、キャリアアップ講座（パソコン検定）、自宅通学者支援、無料スクールバスの運行、ネットワーク接続料等、ベストティーチャー賞、第3農場（納内）利活用、その他

・ **第一高等学校**

- ①合唱コンクール実施
- ②図書館書架地震対策
- ③学校紹介映像制作
- ④学生募集交通広告路線拡大

（継続事業）奨学金制度、特進コース奨学生、新入生オリエンテーションキャンプ、海外語学研修、高大連携推進、留学生受け入れ、サテライト講座、入試説明会、校外説明会、子供安全連絡網、生徒アンケート集計委託、体育祭、外国人講師による英語ネイティブ授業、拓一フェスタ、その他